

米の出荷について

需要に基づく農産物の生産販売体制構築のため、JAでは播種前契約による生産販売を強化しています。ユーザーとの契約数量を守ることが、産地の信頼性を高め、継続的な稲作を可能とします。

JAとの出荷契約数量分の出荷については、組合員の皆さまのご協力をお願いします。

経営所得安定対策

経営所得安定対策の「**畑作物の直接支払交付金(麦・なたねの数量払交付金)**」の交付申請書が発送されます。下記の提出先へ必ず期限までに提出をお願いします。

○ 提出先：TAC/営農指導員、各営農経済センター、浅井西支店・虎姫支店・びわ支店・木之本支店の営農経済係または長浜市農業振興課まで。

※出荷販売数量が市町別基準単収の1/2に満たない方のみ理由書が封入されていますので、申請書と併せて提出下さい。

○ 提出期限 **10月16日(金) 必着**

農業用廃プラスチック回収

農業用使用済みプラスチック類の一括回収を下記の日程で行います。年に一度の回収となりますので、この機会にご利用下さい。

なお、回収にあたっては「**委任状**」や**車両への備え付け書類等**が必要となります。詳しく書いたチラシがありますので、TAC担当、営経渉外、またはお近くの支店窓口、各営農経済センターまでお問い合わせ下さい。

地区名	回収日	時間	回収場所
高月	10月24日(土)	9:00~11:00	高月カントリー、高月ライスセンター
木之本	10月24日(土)	8:30~10:30	木之本ライスセンター
余呉	10月24日(土)	8:30~10:30	余呉ライスセンター
西浅井	10月24日(土)	8:30~10:30	永原カントリー、塩津ライスセンター
浅井	11月14日(土)	9:00~11:00	浅井カントリー、浅井ライスセンター
びわ	11月14日(土)	9:00~11:00	びわカントリー
虎姫	11月14日(土)	9:00~11:00	虎姫大井倉庫
湖北	11月14日(土)	9:00~11:00	湖北西部ライスセンター

処分費は**廃プラ480円/個、育苗箱48円/枚**程度の見込みです。(購買請求書へ計上)

プラスチック類を持ち込む時の注意点

○育苗箱:10枚単位で梱包します。

○肥料袋:約10kg(80枚程度)で1個分です。

○ハウスビニールシート:約10kgで1個分です。

○畔波シート直径30cm程度2巻で1個分です。

廃棄農薬について

年一回の廃棄農薬回収を行ないますのでご利用下さい。

日時:令和2年11月12日(木)

持ち物: 印鑑(廃棄物処理委任状押印のため)

回収地区	回収場所	時間
浅井地区・虎姫地区	浅井西支店	朝8時30分～10時00分
びわ地区	びわ支店	10時30分～12時00分
湖北地区	南部営農経済センター	10時30分～12時00分
高月地区	北部営農経済センター	14時00分～15時30分
木之本・余呉・西浅井地区	木之本支店	14時00分～15時30分

※地区によって回収時間が異なりますのでご注意ください。

廃棄農薬処理価格表

廃棄農薬の種類	備考	単位	税込価格
一般農薬(汚泥・廃油)	一般品・箱剤大袋(内アルミ)含む	1kg	480円
特殊農薬①	不明品・その他有害物含有農薬(砒素・鉛・シアン等)	1kg	2,500円
特殊農薬②	クロールピクリン他燻煙剤	1kg	3,450円
特殊農薬③	POPS:PCP、PCNB、ケルセン等	1kg	4,300円
特殊農薬④	水銀含有農薬	1kg	9,300円
空容器	プラスチック	1kg	600円

注)現金での取り扱いはできませんのでご注意ください。(購買請求書に計上)

大麦【作付準備】 播種前契約に基づく作付けをお願いします！

令和3年産大麦の播種前契約に基づいた播種をお願いします。

令和2年産大麦は、播種前契約に基づく生産見込数量を大幅に上回る出荷量をいただいたことで、実需者との契約数量を大幅に上回る販売数量ともなりました。これにより、契約外麦の販売価格は当初計画を大幅に下回ること、流通・保管等に係る経費は当初計画を上回ることが想定されます。

事前の播種前契約の数量を大幅に超える生産量は、豊作や反収向上の努力の結果ではありますが、**播種前契約面積を超える作付けもその要因です。**

事前の播種前契約は需要に基づく生産を行うにあたって、また安定した販売と農家手取りを実現するためにも非常に重要ですので、令和3年産麦の播種前契約面積に対し過不足の無い播種をお願いします。

大麦(ファイバースノウ)の播種適期: 10月15日～31日

現在、雨天等も少なく溝切り作業など播種前の作業が順調に進んでいます。大麦の播種適期は10月15日前後ですので、適期播種を目指してほ場準備の作業をお願いします。

適期よりも早い播種や播種量が多い場合、過繁茂となり倒伏や子実が小粒傾向となる恐れがありますので、下表を参考に播種量は**8～10kg/10a**で播種していただくようお願いします。

また、台風や雨天が続き、やむを得ず播種作業が11月初旬になった場合、適期播種より若干の減収にはなりますが、**過去の試験結果から、播種量を基準播種量より多めの11kg/10a程度まで増やす事により11月10日頃の播種でも、減収幅を抑えることができます。**

●播種時のポイント

ファイバースノウは湿害に弱いため、明渠・暗渠の設置など排水性の確保について最善の対策をお願いします。

大麦播種量の目安				
播種時期	10/15～ 10/20頃	10/20頃～ 10/25頃	10/25頃～ 10/31頃	11/1頃～
播種目安量	8kg/10a	9kg/10a	10kg/10a	11kg/10a～

○早めの額縁排水溝の設置

水稲収穫後、早めに額縁排水溝を設置し、中干し溝と併せてほ場を乾かします。また、コンバイン収穫で荒れているほ場の上下は出来るだけ均平作業を行ないます。

○排水溝の設置

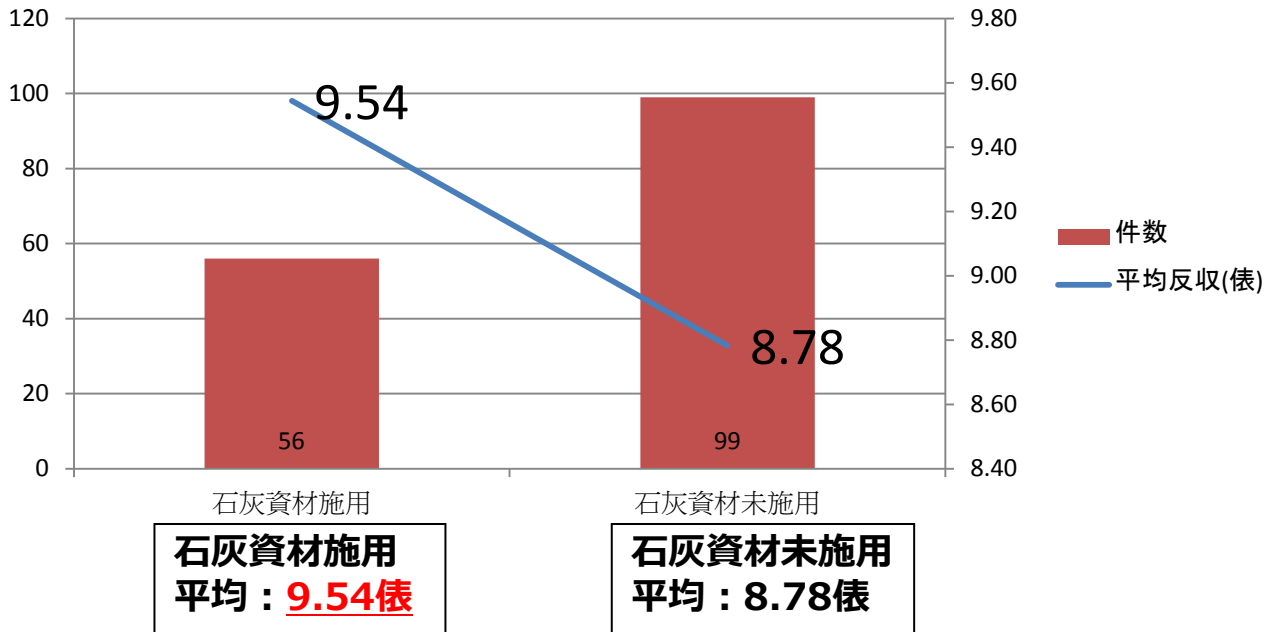
田の乾湿に合わせて、排水溝の間隔を決め(排水の悪いほ場では畦幅を狭く)、畦面や排水溝に水たまりが出来ないように表面排水を行います。また、必ず排水溝を排水口までつなげます。



○土づくりの実践(石灰質資材等の施用)

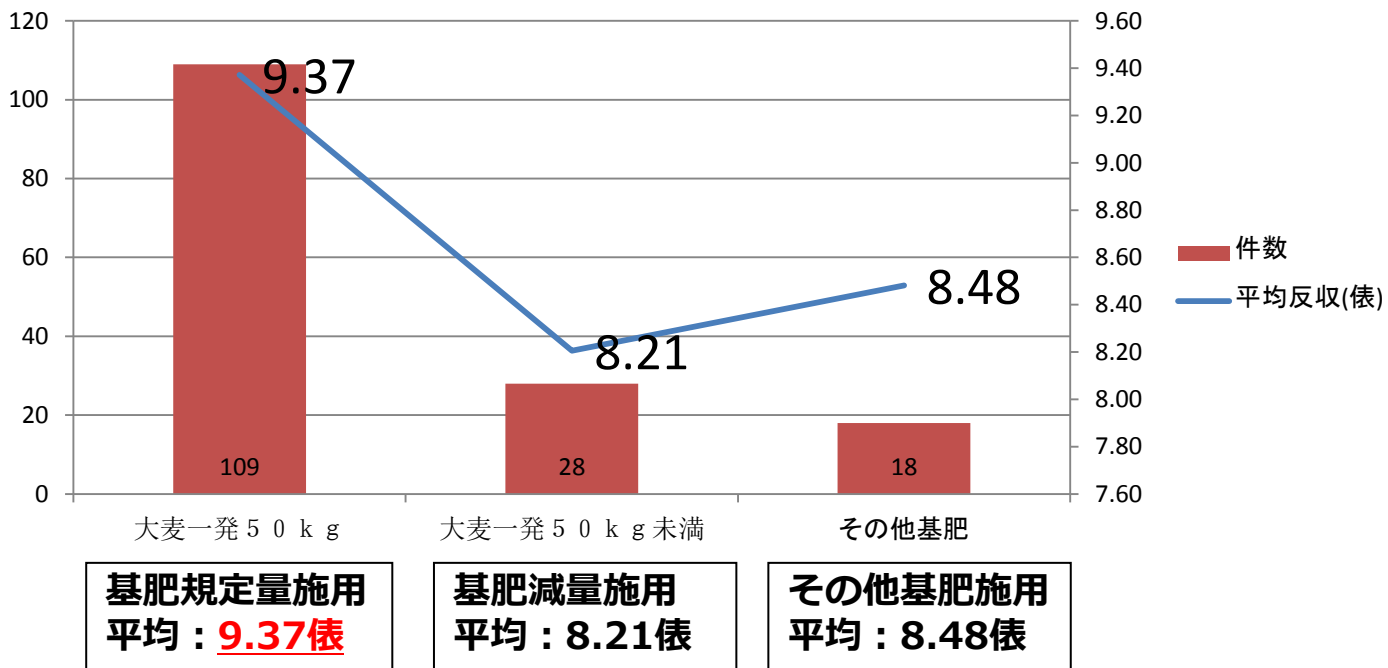
粒状苦土石灰(100kg/10a)を必ず施用します。土壌pHの目標値は**6.5**になります。

石灰資材施用の比較



石灰資材を投入した場合の収量差も一目瞭然です。石灰資材を投入して、安定した収量を目指しましょう。

基肥による比較



JAの大麦基肥一発肥料は、麦茶用大麦栽培専用最適な設計をしてあるオリジナルブレンドの肥料です。規定量(50kg/反)施用いただくことで、収量増・品質向上が期待できます。

J A の取扱い大麦 全量 A ランク 達成！

「数量払い」の品質区分ランクの決定について

品質分析結果に基づいたランク区分方式によって、経営所得安定対策のうち、毎年の生産量・品質に基づく支払い(数量払い)の交付額が決まります。

令和2年産大麦品質区分ランク…「Aランク」
評価項目 3ポイント一発達成！

六条大麦(麦茶の製造用)の評価基準項目とその基準値、許容値

評価項目		基準値	許容値
たんぱく	I	7.5%以上 9.0%未満	6.5%以上
	II	9.0%以上 10.5%未満	
	III	10.5%以上	
細麦率		六条大麦 2.0mm(篩)下に2.0%以下	—

(注) たんぱく I は品質評価項目の基準値を1つ達成
たんぱく II は2つ達成
たんぱく III は3つ達成したものとす。

数量払交付単価

単位:円

品質区分 (等級/ランク)	1等				2等			
	A	B	C	D	A	B	C	D
六条大麦 (50kgあたり)	5,970	5,550	5,420	5,370	4,940	4,520	4,400	4,350

引き続き、高品質大麦の出荷を
よろしくお願い致します！



大豆収穫作業について

1. 成熟期と収穫適期について

- ①大豆の成熟期は葉が完全に落葉し、莢を振ればカラカラと音がする時期です。
- ②**収穫適期は成熟期より4～14日後**です。
- ③収穫できる天候条件

前日の天候	当日の天候	当日の刈取り
晴れ・曇	晴れ・曇	11時～16時頃まで
雨	晴れ・曇	行わない ※注)



※注) 当日のほ場や豆の乾き具合を確認し、刈取り可能であれば刈取りを行う。

2. コンバイン収穫の注意事項について

- ①**収穫前には必ず雑草や青立ち株を抜き取ります。**
- ②**子実水分18%以下**、**莖水分55%以下**(莖がポキッと折れる状態)に作業を行います。
- ③地際部の刈取り(土噛み)に注意します。

汚損粒の発生要因です。
ご注意ください。

3. 乾燥について

- ①常温乾燥を原則とし、**火力乾燥の場合は30℃以下**で行います。
- ②**穀粒水分は14%**に仕上げます。

大粒オオツル1等
および2等の加算
金にかかる**仕上げ
水分は13.5～15.0%**
です。

4. JA大豆施設の利用について

令和2年産大豆の乾燥調製は、**JA北びわこ虎姫ライスセンター**にて行います。

ご利用を希望される方は、大豆施設利用申込書を各営農経済センター・営農経済係または各TACまでご提出下さい。日程につきましては、後日利用希望者の方へ連絡いたします。

大豆施設利用料金

(仕上げ大豆60kg当たり)

荷受水分	利用料 (税込)
13.0%以下	¥1,716
13.1～14.9%	¥1,518
15.0～17.9%	¥1,782
18.0～19.9%	¥1,848
20.0～21.9%	¥1,914
22.0～22.9%	¥1,980
23.0%以上	¥2,046

収穫適期



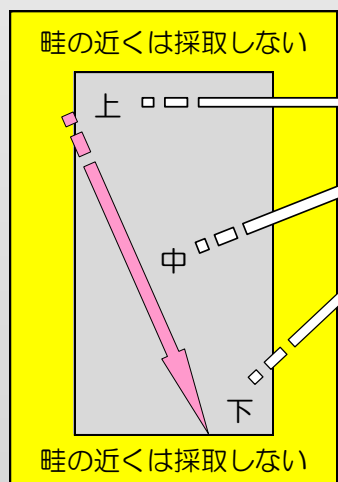
土壌分析

管内の担い手農家を対象に、**無料**で土壌診断を行っております。農作物は土づくりが基本です。現状の土壌環境を把握し、土壌診断結果に基づく適切な改善が重要となります。

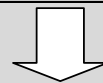
対象者：担い手農家（認定農業者、農業法人及び集落営農組織）

分析点数：担い手あたり**5点**までとします。（5圃場）

採土地点の決め方：日陰、河川、道路などの影響を受ける所を避け、畦より3m程入った所より採土する。圃場の上・中・下の3地点を斜めに採土して混合・試料とする。

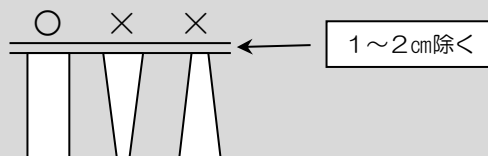


新聞紙の上などで乾燥して、できるだけ細かく砕きながらよく混ぜる→500g必要
(1mm以下のふるいで通します)



細かく砕いた土を袋に入れて、ご提出下さい。

採土方法：採土する部分の表土1~2cmを取り除き、その下から柱状に採土する。（縦5cm×横5cm×深さ10cm程度採土、錘状のような採土とならないようにする）



試料：上・中・下より採土した試料を新聞紙などの上で乾燥し、できるだけ細かく砕きながらよく混ぜる。（土が白くなるまで日陰でよく乾かし、1mm以下のふるいにかけます）

サンプル量：500g（中封筒に1杯程度）

土壌分析基本項目

水田：pH、CEC、りん酸、石灰、苦土、加里、けい酸、鉄、腐食
その他：pH、EC、CEC、硝酸態窒素、りん酸、石灰、苦土、加里

近年、水稻の収量・品質低下の原因の一つには、地力の低下が考えられます。ご自身の水田土壌の状態を調べ、不足している養分を補う事が収量・品質向上の第一歩です！

土壌分析をご希望の方は、お気軽に各担当TACまでご相談ください！！